

平成26年行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	食品安全行政の充実・強化経費		担当部局庁	食品安全委員会事務局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度・終了(予定)なし		担当課室	総務課、情報・勧告広報課		山本麻里 総務課長 植木 隆 情報・勧告広報課長		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	食品安全基本法(平成15年法律第48号)第17条		関係する計画、通知等	「食品安全委員会運営計画」(平成26年3月24日食品安全委員会決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	食品に係る危害情報や食品健康影響評価等を行うために必要な情報等を収集・整理し、科学的な分析を行い最新の食の安全に関する知見を集積するとともに、当該情報を広く一般国民・関係者に提供し、食の安全に関する知識の向上と食品に起因する健康被害の抑制に寄与することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>国際機関、外国政府が発信する情報や食品安全モニター※を通じた情報提供などの様々な情報ソースから食の安全に関する情報を入手するとともに、外国のリスク評価機関や国際機関と協調しリスク評価に関する新たな研究成果などの最新の知見を入手し、関係機関への配布、「食品安全総合情報システム」等を通じて、一般国民、厚生労働省や農林水産省などのリスク管理機関、研究機関、食品関係事業者等へこれらの情報を提供する。また、これらの情報を食品健康影響評価やファクトシート等に活用する。</p> <p>※食品安全モニター:食品に関する危害情報や施策等に対する意見・情報を得るため、食品安全委員会が委嘱する消費者(全国に470名)。食品に関する一定の経験・知識を有することを要件としている。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			23年度	24年度	25年度	26年度	27年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	53	41	43	43	52	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計		53	41	43	43	52	
	執行額		43	32	36	-	-	
執行率(%)		81%	78%	84%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	23年度	24年度	25年度	目標値 (年度)
	食品安全委員会のホームページへのアクセス件数 (※)平成26年度より目標値を設定 (※2)アクセス数は、平成25年8月以降、検索ロボットのアドレスからの連続アクセスを除いたもの。		成果実績	アクセス	13,508,595	15,617,192	16,745,284	-
			目標値	アクセス	-	-	-	15,300,000
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	23年度	24年度	25年度	26年度活動見込
	食品安全に関する国際機関や政府機関、学術誌に掲載された情報を収集、翻訳してとりまとめ、関係機関等へ配布した回数/年間		活動実績	回	245	245	245	-
			当初見込み	回	245	245	245	245
単位当たりコスト	算出根拠			単位	23年度	24年度	25年度	26年度見込
	執行額÷関係機関等への情報提供回数 (注)26年度見込の単位当たりコストは、「予算額÷予定回数」で試算している。		単位当たりコスト	千円	176	131	147	176
			計算式	執行額/回数	43百万円/245回	32百万円/245回	36百万円/245回	43百万円/245回
平成26・27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	26年度当初予算	27年度要求	主な増減理由				
	委員手当	0.2	0.2	「新しい日本のための優先課題推進枠」9				
	諸謝金	2	2					
	職員旅費	10	15					
	委員等旅費	14	17					
	外国人招へい旅費	3	3					
	庁費	14	14					
計	43	52						

事業所管部局による点検・改善						
項目			評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	食品安全基本法に基づき、食品の安全に係る国内外の情報を一元的に収集・整理し科学的に分析された情報を広く国民等に対し提供する事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本経費は食品安全行政を強化するための国際会議の運営・派遣、国内の食品モニターの実施等を行っており、それに係る旅費、役員費、賃金職員など必要な経費に限定されている。</li> <li>・本事業については、食品安全モニターから提供される情報の集計作業等の少額契約については三者見積もりを取り最低金額を採用するなどのコスト削減に努め、適正に執行している。</li> </ul>		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業で収集した国内外の食の安全に関する情報については、毎日関係機関に提供するとともに、随時「食品安全総合情報システム」で公表している。また、主なものについては概ね隔週で食品安全委員会に報告、広く一般国民への情報提供を実施している。</li> <li>・なお、食の安全の関心の高まりから、食品安全委員会ホームページへのアクセス件数は年々増加しており、十分に活用されている状況にある。</li> </ul>		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した国内外の食の安全に関する情報を随時「食品安全総合情報システム」において公表するとともに、主なものについてはおおむね隔週で食品安全委員会への報告及び広く一般国民に対する情報提供を行っている。食品安全委員会ホームページへのアクセス件数は年々増加しており、十分に活用されている。</li> </ul>		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検・改善結果	点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業においては、少額契約については複数業者からの三者見積りの実施を行い、競争性の確保と予算の効率的な執行を図っている。</li> <li>・食品安全行政の強化に向けた施策(関係機関との意見交換、国際会議・会合への派遣及び食品安全モニター制度の運営)については、「食品安全委員会運営計画」に基づき実施され、年度途中・終了後にフォローアップを行い運営状況報告書に点検結果を記載するなどの取組を行っている。</li> </ul>				
	改善の方向性	引き続き、「食品安全委員会運営計画」に基づく事業の実施及び適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより予算の効率的執行等のコスト削減に努め、事業の実施を推進する。				
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、契約における競争性の確保などにより、予算の効率的執行に留意すべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	国際会議等への委員出席及び通訳、外国の参考文献の翻訳等の支出については、一般競争入札や3社以上から見積もりを取るなどの競争性の確保、出張の計画的な実施などの事業の適切な進捗管理を行い、引き続き予算の効率的な執行に努めていく。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成23年	0141	平成24年	0142	平成25年	0141

※平成25年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府食品安全委員会

36百万円

【随意契約(少額随契)】

A.(株)サイマル・インターナショナル

1.6百万円

【随意契約(少額随契)】

B. エム・アール・アイリサーチアソシエイツ  
(株)

1.2百万円

食品安全モニター課題報告に係る集計業務等

【直接】

C. 事務費等(賃金職員、旅費、謝金等)

33.2百万円

食品安全に関する情報整理のための賃金職員、食品モニタリング謝金、国際会議出席のための招へい旅費・職員旅費等

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックごと  
 に最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

A. (株)サイマル・インターナショナル			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	食品安全委員会と欧州食品安全機関との定期会合における通訳業務	0.9			
役務費	食品安全委員会と豪州・NZ食品基準機関との定期会合における通訳業務	0.4			
役務費	食品安全委員会と欧州食品安全機関とのテレビ会議における通訳業務	0.3			
計		1.6	計		0
B. エム・アール・アイリサーチアソシエイツ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	第1回食品安全モニター課題報告「食品の安全性に関する意識等について」に係る集計作業	0.7			
役務費	第2回食品安全モニター課題報告「食品の安全性に関する情報等について」に係る集計作業	0.5			
計		1.2	計		0
C. 個人A			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	非常勤職員給与	3			
計		3.0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)サイマル・インターナショナル	食品安全委員会と欧州食品安全機関との定期会合における通訳業務	0.9	随意契約	—
2	(株)サイマル・インターナショナル	食品安全委員会と豪州・NZ食品基準機関との定期会合における通訳業務	0.4	随意契約	—
3	(株)サイマル・インターナショナル	食品安全委員会と欧州食品安全機関とのテレビ会議における通訳業務	0.3	随意契約	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ(株)	第1回食品安全モニター課題報告「食品の安全性に関する意識等について」に係る集計作業	0.7	随意契約	—
2	エム・アール・アイリサーチアソシエイツ(株)	第2回食品安全モニター課題報告「食品の安全性に関する情報等について」に係る集計作業	0.5	随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	非常勤職員給与	3	—	—
2	個人B	非常勤職員給与	3	—	—
3	個人C	非常勤職員給与	3	—	—
4	個人D	食品関係国際会議出席旅費	1.5	—	—
5	個人E	食品関係国際会議出席旅費	1.1	—	—
6	個人F	食品関係国際会議出席旅費	1.0	—	—
7	個人G	食品安全委員会会議等招へい旅費	0.9	—	—
8	個人H	食品安全委員会会議等招へい旅費	0.9	—	—
9	個人I	食品関係国際会議出席旅費	0.7	—	—
10	個人J	食品関係国際会議出席旅費	0.6	—	—